

障がい者週間イベント2006 共に生きる地域社会をめざして ～支えあうまちのつくり方

↓地域福祉課 ☎内線 2618

三鷹市障がい者福祉懇談会・市共備 各人が主役として役割を持って生きる社会やユニバーサル社会を実現するために、はじめて「支えあうまち」をみなさんと考えてみませんか。

12月2日(土)午前10時～午後4時30分、産業プラザで。当日、直接会場へ。

午前の部(午前10時15分～正午)＝映画上映「もっす元気な愛」

午後の部(午後1時20分～2時20分)＝リレートーク(阪神淡路大震災を体験し、被災を乗り越え現在子育て奮闘中の車椅子の方や作業所体験を経て、一般就労に挑む精神障

障がい者福祉有償運送業務の相談・申請受付を行います。

10月の道路運送法の改正により、福祉有償運送を行う場合は国の登録が必要になります。これに伴い、市では登録申請と相談を受け付けます。

申請が必要となるのは営利を目的としない法人で、有償で運送業務を行う団体です。

↓地域福祉課 ☎内線 2618

8 就学を考える 保護者懇談会 対象は障がいを持つお子さんの就学を考えている方。三鷹市心身障害者(児)親の会では、市内の心身障害者級や都立養護学校にお子さんを通学させている会員の経験談や、就学について不安や疑問に思っている参加者との懇談会を開催します。

11月25日(土)午前10時～正午、市役所第三庁舎311号室で。当日、直接会場へ。

同じような経験をしてきたからこその分を話し合える機会です。ぜひご参加ください。

11月26日(日)午前10時～午後3時、市役所第三庁舎311号室で。当日、直接会場へ。

がいのある方の体験談ほか)

第2部(午後2時35分～4時30分)＝対談シンポジウム(さまざまな生き方をした3組のみなさんによる対談)

体験コーナー 災害・車椅子・高齢者体験 障害者自立支援法関連展示コーナー

互いに認め、助け合つ社会に。12月3日(日)9日

は、障がい者週間です。障がいのある、なしに関わらず、自分自身の可能性を發揮し、社会参加をしたいという気持ち、誰もが持つ同じ願いです。

しかし、現実には障がいのある人にとってさまざまな壁

が、社会参加を進めていくためには、地域での働く場、生活の場の整備や就労支援が必要であるとされています。

すべてのバリアをなくし、お互いに尊重し助け合いながら、自己実現できる社会を目指していきましょう。

チケットは福祉会館、ボランティアセンター、コミュニティセンター、食茶房むすび香草亭で販売。

↓みたかボランティアセンター ☎76 1271

ふれあい秋まつり 2006 「みんな仲間だ ボランティアの輪」をテーマに、市民のみなさんとボランティアグループ、作業所、NPOなどの福祉にかかわる団体が一緒に楽しむお祭りです。吹奏楽演奏(六中)、専門学生によるメイクアップ・ネイルアート体験、年金相談コーナー、脳トレトレーニング、講演会(江見明夫さん、白石正明さん)、ウォークラリー、車椅子体験、ボランティア活動紹介パネル展示、模擬店など。

11月26日(日)午前10時～午後3時、牟礼コミュニティセン

ターで。当日、直接会場へ。 ↓みたかボランティアセンター ☎76 1271

ボランテニア入門講座 みたかボランティアセンター 主催 対象はボランティア活動に関心のある方。オリエンテーション、活動紹介、ボランティア活動の選び方のポイント、車椅子体験など。各回とも同一内容です。

ボランテニア入門講座 みたかボランティアセンター 主催 対象はボランティア活動に関心のある方。オリエンテーション、活動紹介、ボランティア活動の選び方のポイント、車椅子体験など。各回とも同一内容です。

井の頭コミュニティセンター 11月29日(水)午後2時～3時30分、連雀コミュニティセンター 12月19日(火)午後2時～3時30分、みたかボランティアセンター 平成19年1月29日(月)・2月28日(水)・3月24日(土)いずれも午前10時～11時30分。

各回前日までに氏名・住所・電話番号を伝えて、みたかボランティアセンターへ直接または ☎76 1271・FAX 76 1273・mailto:info@mitakavc.net で申し込む。各回先着15人。

歳末たすけあい募金にご協力を 12月1日(金)～31日(日) 三鷹市社会福祉協議会と三鷹市募金委員会は、今年も「歳末たすけあい運動」の期間中、町会・自治会などの協力で募金活動を展開します。

寄せられた募金は、誰もが安心していきいきと暮らせるまちづくりを目指した小地域ネットワーク活動や、高齢者の

の生きがい事業・福祉施設の活動助成費として市内で使われます。 みなさんのご理解と、温かいご支援をお願いします。 ↓同協議会 ☎46 1108

点字カレンダーを無料でお届けします ボランテニアグループ「きつき会」では平成19年版の点字カレンダーを作成しました。希望する方には全国へ無料配送します。

みたかボランティアセンター ☎76 1271へ申し込む。ご利用ください。温泉センターの割引利用券 対象は国民健康保険の加入者。日帰り温泉の割引券を配布中です。

利用施設 檜原温泉センター「数馬の湯」西多摩郡原村2430番地(JR武蔵五日市駅からバス60分) ☎042-598-6789、奥多摩温泉「もえぎの湯」西多摩郡奥多摩町氷川119番地1 (JR奥多摩駅から徒歩10分) ☎042-882-7770

利用期間 平成19年3月31日(土)まで(月曜日休み、祝日の場合は翌火曜日休み)。割引利用券の配布 保険課(市役所1階 番窓口)または各市政窓口で。利用者負担額は大人400円、子ども200円。1枚で3人まで利用できます。数に限りがありますのでお早めに。 ↓保険課 ☎内線 2381

第38回三鷹市社会教育会館のつどい 「絆」を広げよう！学び豊かな心へ 12月2日(土)・3日(日)午前10時～午後5時(3日は4時まで) 社会教育会館で。直接会場へ。 くわしくは「みたかの教育」11月26日号をご覧ください。 ↓社会教育会館 ☎49 2521

住み慣れたまちで安心して暮らしていくためのお手伝い 「ご利用ください」 権利擁護センターみたか

同センター ☎46 1203

権利擁護センターみたかは判断能力が一定程度あるものの、必ずしも十分でない高齢者や障がい者の方に福祉サービスを受けるための支援や相談事業を行っています。

最近、高齢者を狙った悪質商法が増えていることから、預貯金通帳、実印などの預かりサービスなども行っていますのでお気軽にご相談ください。

判断能力の不十分な方の権利擁護相談や福祉サービスの利用についての苦情、第3金曜日の午後1時～4時、ご家族の方の相談もお受けします。

相談をするには 一般相談 月～金曜日の午前8時30分～午後5時15分 利用方法 同センター(福祉会館2階)へ直接、または ☎46 1203・FAX 71 2053・TEL 181 8555 三鷹市社会福祉協議会権利擁護センター「みたか」@chinkimtakastakvo.or.jp。

専門相談(予約制) 成年後見制度の説明や利用のための相談 第2水曜日の午後1時～4時

福祉サービスの利用手続きや利用料の支払い、公共料金や家賃の支払い、預貯金通帳、年金証書、実印などの保管



三鷹俳句会10月の秀句 選者 井上弘・飯田六斗 洋ものを着けて賞しき桑山子かな 山田みちを 出番待つ菊人形の思ふかい 小木曾孝子 秋の田を巡り黄金の風を被る 寺田純子 いわし雲一人の飯はこげやすし 大和谷悠子 悪役の菊人形の姿え早し 南みち 己が香に酔って頬染む菊人形 清水ゆきえ 秋の田やひもじき時代の懐かし 田中淑子 一行の時を乗せてゆく秋の雲 根岸操 秋の田や鷹夫呑み込む黄金波 岡田幸子 里山や稲もすずも育ちおちり 久ヶ谷ゆき子 刈る鎌の光る秋の田の舞 田山光起 菊人形咲き胸に姫の恋 小泉英夫 夜の内に着替へ直せり菊人形 三矢康啓 秋の田や賢治愛し民いすこ 大野静三 秋の田や幾何学模様千枚田 板橋くら子 秋の田や八八の手間裏る 秦美佐子

ひとりで悩んでいませんか？ あなたの心の苦しさを話してください。

自殺予防いのちの電話・フリーダイヤル

東京多摩いのちの電話主催。あなたの苦しみ、悲しみ、つらさを受けとめます。 期間 12月1日(金)午前0時～7日(木)午後12時(毎日24時間) 電話番号 ☎0120-738-556 ⇨同事務局 ☎042-328-4441

総合教育相談窓口・緊急夜間電話相談

いじめに関するご相談をお受けします。 期間 12月25日(月)までの月・木曜日 午前9時～午後8時30分 電話番号 総合教育相談窓口 ☎47-0110 通常相談(月～金曜日、第1・3・5土曜日の午前9時～午後4時)も開設しています。